

# こころの教室だより

平成29年 5月号

心の教室相談員 江部 弥生

四月初めは「前のクラスの方がいいなあ〜」って言っていた子どもたちが、一ヶ月がたち、クラスの出来事を楽しそうに話してくれるようになりました。私も話を聞いていて、うれしい気持ちでいっぱいになります。

しかし、友だち付き合いが以前とは異なったり、時間割や教室が違うので、前年度とは行動パターンを変更せざるを得ないなど、自分の周りの環境の変化に、心や体が意識していないところで疲労してしまう時期でもあります。

相当、気を張って過ごしていると思うので、お子さまの言動を見ていただき、何かいつもと違うと感じられたら、話を聞いてあげてください。

『頑張れ!』の励ましも大切ですが、『それは辛いね。大変だね。』などぜひ、お子さまの心に寄り添って言葉をかけ、様子をみてください。

私も子どもたちの話し方や顔色、描いた絵や遊び方、友達との関わり方など相談室での様子の変化に気を付け、見守り、子どもたちが笑顔で過ごすことが出来るよう先生方と連携していきたいと思います。

心配なことがありましたら、ご相談ください。下記の日時内での対応になりますが、あらかじめ学校に連絡、予約していただけますと、スムーズに対応できます。よろしくお願いします。

5月のこころの教室開放日

(3階コンピューター室横 相談室にて)

1(月)

8(月) 9(火) 11(木) 12(金)

15(月) 16(火)

23(火) 26(金)

30(火)

各日10時~14時

※20分・15分放課は子どもたちの相談を優先します